

(学認LMSトラック)  
教育コンテンツ共有プラットフォーム「学認LMS」

# RDM人材育成作業部会の取り組み紹介

高久雅生

筑波大学図書館情報メディア系

(研究データ基盤運営委員会 RDM人材育成作業部会・主査)

masao@slis.tsukuba.ac.jp

2023年5月30日 (火)



# RDM人材育成作業部会とは？(1)

- 組織体制

- ✓ 国立情報学研究所  
研究データ基盤運営委員会  
RDM人材育成作業部会

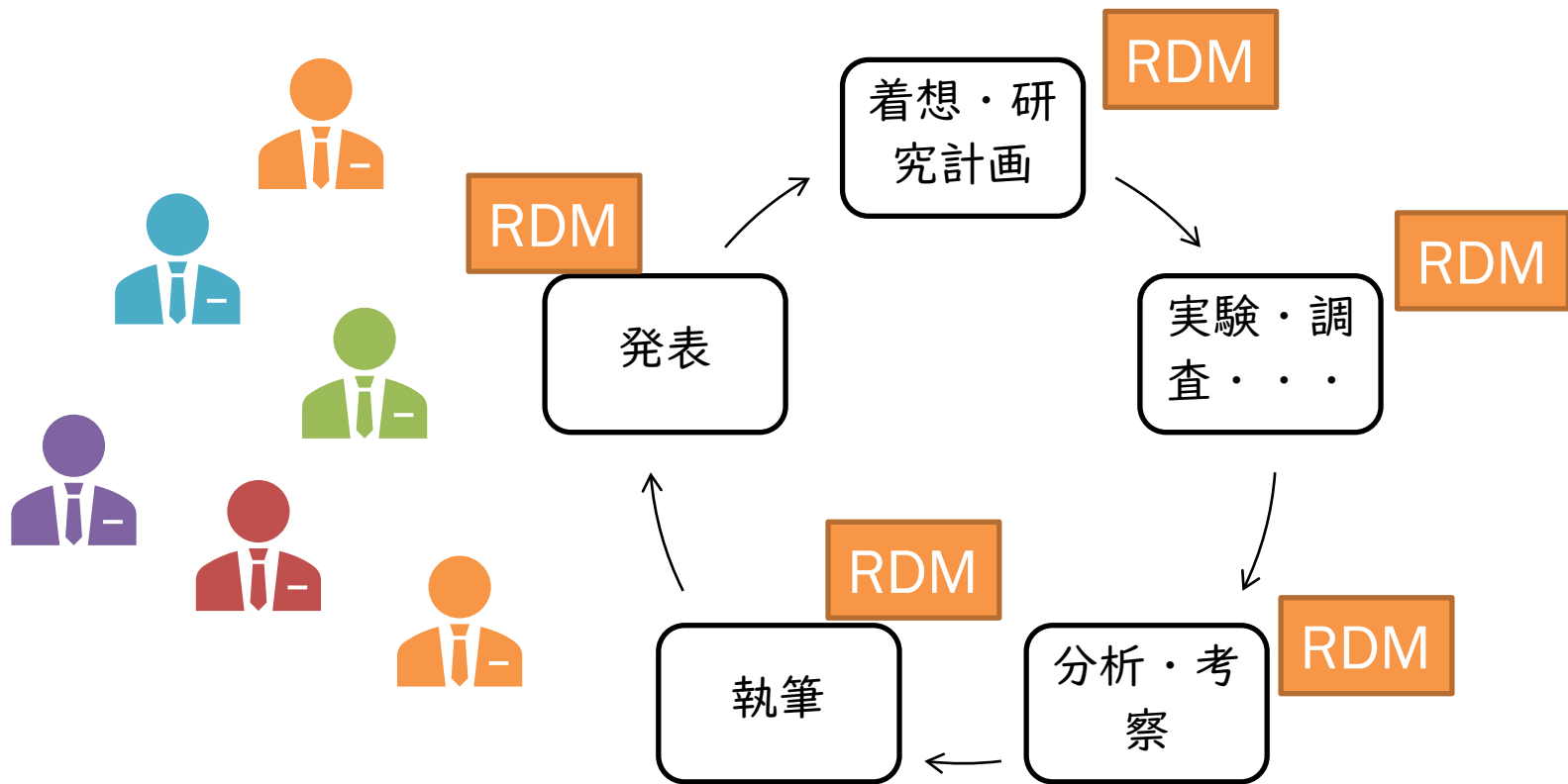
- 目的・目標

- ✓ 国内の各種関連組織との連携、情報交換
- ✓ 人材育成とそれに関わる方針の策定
- ✓ 人材育成に資する教材やRDM支援ツールの検討、開発
- ✓ 継続的な教材開発や更新のための体制の検討
- ✓ 人材育成に関するグランドプランの策定
- ✓ 修了・資格認定制度の検討

# RDM人材育成作業部会とは？(2)

- 他の関連する諸団体等と連携しながら、RDM支援人材の育成に関わる ツールの開発 や 情報提供
- RDM支援人材の育成や実践を促進することを目指す
- 具体的には「標準スキル」策定とその活用
  - ✓教材との連携
  - ✓組織体制の整備

# RDM支援人材の育成に向けて



組織体制の構築



人材育成や研修

# 研究データ管理支援人材に求められる 標準スキル

- 2021年9月に version 0.1 を公開
  - ✓ <https://doi.org/10.20736/0002000219>
    - 解説 (PDF)
    - スキル一覧 (Excel) - 全90スキル, 21業務区分, 14職種
- 標準スキルの狙い
  - ✓ 人材育成のための教材や研修に向けた基礎資料
  - ✓ 組織体制の構築のための見取り図
  - ✓ RDM実践を促進するヒントとして
- 対象: 支援者全般 (幅広くとらえる)
  - ✓ 単一の職種だけでは完結できない
  - ✓ 多様な業務と職種との対応関係

研究段階	業務区分	スキル		経営者	R	図	I	U	研究	教	I	産	知	契	秘	実	D	
					D	書	T	R	推	務	R	官	財	約	書	験	S	
研究前	DMPの作成支援	S12050001	事項理解		○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	
		S12050002	情報整理		○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	
		S12050004	執筆補助		○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	
研究中	研究データの安全・確実な保存の支援	S20070101	情報セキュリティ	○	○	○	○									○	○	
		S20070201	研究データ保存		○	○	○	○	○			○	○	○	○		○	○
		S20070301	保存デバイス		○		○	○	○								○	○
		S20070401	バックアップ		○		○	○	○			○	○		○		○	○
		S20070501	フォーマット		○	○	○										○	○
	研究データの引用支援	S20110001	データ引用		○	○	○										○	
研究後	研究データの保存支援	S30140101	リポジトリ（全般）		○	○	○	○	○			○	○	○			○	○
		S30140201	研究データの保存・整理		○	○	○								○		○	○
		S30140301	メタデータ		○	○	○							○		○	○	○
		S30140401	識別子		○	○	○	○	○		○		○				○	○
		S30140501	ライセンス		○	○	○	○	○			○	○	○			○	○
日常的支援	教育・研修	S40160101	リテラシ把握		○	○	○	○	○	○		○	○				○	○
		S40160102	企画設計		○	○	○	○	○	○			○	○			○	○
		S40160103	指導・助言		○	○	○	○	○	○			○	○			○	○

# まとめ

- RDM人材育成作業部会（RDM基盤運営委員会）
  - ✓ 関係諸団体との連携、情報交換、RDM支援人材の育成に関わるツールの開発
  - ✓ RDM支援人材の育成と実践を促進
- 「RDM支援人材に求められる標準スキル」
  - ✓ 様々な既存のRDM支援人材のための教材・研修への関連付け
    - 学認LMS上で提供される教材コンテンツのマイクロコンテンツ化の基礎となる
  - ✓ 組織体制整備のための基礎情報として